

2020年9月30日

「第14回キッズデザイン賞」 コープデリの『食の安全と学び』への取り組みが 「消費者担当大臣賞」を受賞

コープデリ生活協同組合連合会(本部:埼玉県さいたま市、理事長:土屋 敏夫、会員生協:関東信越7生協)は、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会主催の「第14回キッズデザイン賞」において、全受賞作品237点の中から、コープデリグループで取り組んでいる『コープデリ商品検査センターと地域で進める食の安全と学び』が評価され、優秀賞である「消費者担当大臣賞」を受賞しました。

コープデリ連合会として2018年の『コープデリの子育て応援』に続き2度目の「消費者担当大臣賞」受賞となります。

■受賞作品名

コープデリ商品検査センターと地域で進める食の安全と学び

■賞名

優秀賞 消費者担当大臣賞

■受賞部門

子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン 消費者育成部門



【受賞理由】

食材の安全を確かめる商品検査センターを拠点に、科学的側面から食育プログラムを実践するという、これまでにないアプローチを高く評価した。感染予防につながるブラックライトによる手洗いチェック、食材の成り立ちや食の安全性の確保の仕方など、科学的根拠を交えながら楽しく学べる。食育教室・出前講座は2019年実績で179か所、6,230人と規模も大きい。生産者から消費者までをつなぐ組織の強みを活かして各地域で食の学びの機会を提供しており、消費者育成の視点を大切にしている点が、本賞にふさわしい。

【受賞者コメント】

コープデリグループの「食の安全と学び」の取り組みを評価していただき、誠にありがとうございます。今年は新型コロナウイルスの影響により、集うスタイルの食育プログラムは中止を余儀なくされましたが、ホームページでは家庭でも楽しめるコンテンツを配信するなど新たな取り組みを進めています。一方、感染症対策を講じながら出前授業を一部再開しています。これからも子どもたちへの食の安全と学びを広げ、事業と活動を通して食卓と地域を豊かにする取り組みを進めてまいります。

<ご参考>「第14回キッズデザイン賞」<https://kidsdesignaward.jp/>

《コープデリ生活協同組合連合会 概要》

- | | |
|--|--|
| 【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13 | 【総事業高】5,596億円(会員生協計・2019年度) |
| 【理事長】土屋 敏夫(つちや としお) | 【ホームページ】 https://www.coopnet.jp/ |
| 【組合員数】510万人(2020年9月20日現在) | |
| 【会員生協】コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、
コープにいがた、コープクルコ | |